研修(講座)名	ファシリテー	 ·ター養成講座	(第3回)			
期日	 令和6年9月25日(水)	時間	9:30~16:30			
会場	サン・レイク 多目的ホール	参加者数	14名			
ねらい	●テーマに向けた学習プログラムを実施したり、ペアおよび全体で工夫や課題を出し合ったりする中で、ファシリテートのポイントについて理解するとともに実践の意欲を高めることができる。					
研修プログラム	【 OR・準備 】 「演習の進め方」「最終確認」					
	【 演習①~④ 】 「ファシリテート演習・ふり返り」					
	【 ふり返り 】 「学びを明日へ生かす」					
	【 閉 講 式 】 「修了証授与」					
研修の様子	TO THE PARTY OF TH	(演習①~④)				
		【 ふり返り 】	Restricts Persons  Control of a service of the serv			
	【修了証授与】					
参加者の感想	■今日一日ずっと緊張しっぱなしだっが、それを持っているのも忘れるくらいで最後までつなげることができた。やる3回あるからこそ、反省を実践に活だ皆様に感謝いたします。本養成講師 ■研修を通して、とても学びの多い研りの担い手であるという自覚が高った。 ■3回ともとても充実した研修だった。習を行うことが出来たと思う。アドバイよう準備しようと思う。 ■念入りに準備していただいたおかけえていただいたことと通じていて、深く国ファシリテーターを志す県内のずまでできる方が特別な存在にならず、また、次にできる方が特別な存在にならず、また、次にできる方が特別な存在にならず、また、のの方が書きできる方が特別な存在にならず、また、準備8割でどれだけ思う。	いだった。職場や車のけばり準備8割だないをのさらなる一番でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	・と思った。 発見の連続だった。一緒に学ん 引待しいます。 ったことは、まず自分が地域づく 意ではないが、楽しみながら演 番に向けてさらに良いものになる とができた。準備の大切さは教 重な機会となった。ファシリテート に思う。課題のデータについて、 も学びの姿勢で臨むことが大事			